

社会科シラバス

1 中学校社会科の目標（平成 29 年告示中学校学習指導要領より）

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

2 社会科の観点の目標と評価の方法

観 点	評 価 の 観 点	評 価 方 法
○知識・技能	基本的な事項・事柄が知識として定着し、理解することとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめている。	定期テストや 単元テスト等
○思考力・判断力・ 表現力等	資料に基づいて多面的・多角的に考察し、判断するなど、社会的な見方、考え方の基礎を身に付けることができる。	評価資料の内容、 定期テスト
○主体的に学習に 取り組む態度	社会的事象に対して関心を持ち、意欲的に取り組むことができる。	自己評価や授業 態度、提出物

A = 3 点 B = 2 点 C = 1 点 3つの観点別 評価の合計で 評定をつける	合計点	組み合わせの例	評定
	9 点	AAA	5
	8 点	AAB	4
	5～7 点	AAC、ABB、ABC、ACC、BBB、BBC	3
	4 点	BCC	2
	3 点	CCC	1

3 社会の家庭学習のポイント

授業の流れを思い出しながら別のノートにまとめ直し、学習内容を整理する。その上で問題集に取り組み、できなかったところはもう一度教科書やノートに戻って復習をする。日頃から「整理」をこまめにしておき、テスト前に問題を解いて定着度を確認する。**地理は地図、歴史は年表、公民は憲法の条文やしぐみ図**が重要。地図や年表、しぐみ図などはよく目につくところに貼っておくと良い。

4 使用教材

1 年 教科書・歴史資料・地理資料・地図帳・地理／歴史ワーク

2 年 教科書・歴史資料・地理資料・地図帳・地理／歴史ワーク・地形図（地形図は後日配付）

3 年 教科書・歴史資料・公民資料・歴史／公民ワーク

※2年生は、地理・歴史ともに資料集は1年生のものを引き続き使用します。

《2年生の学習内容：105時間》

※ ○：地理 ●：歴史

学期	学 習 項 目	学 習 の ね ら い
前 期	<ul style="list-style-type: none"> ●ヨーロッパ人の出会いと全国統一 <ul style="list-style-type: none"> ・織田、豊臣による統一事業 ●江戸幕府の成立と鎖国 <ul style="list-style-type: none"> ・江戸幕府の成立と支配のしくみ ・貿易の振興から鎖国へ ●産業の発達と幕府政治の動き <ul style="list-style-type: none"> ・産業の発達～三大改革 ○日本のすがた ○世界から見た日本のすがた <ul style="list-style-type: none"> ・世界から見た日本の自然環境 ・世界から見た日本の人口 ・世界から見た日本の資源・エネルギーと産業 ・世界と日本の結びつき 	<ul style="list-style-type: none"> ・織田信長と豊臣秀吉による統一事業を理解させ、新しく生み出された近世社会の特色を考える。 ・江戸幕府の成立の経緯と政治制度のあらましを理解し、身分制度による厳しい差別があったことに関心を持つ。 ・農業をはじめとする諸産業の発達の様子を理解する。 ・代表的な政治改革を取り上げ、改革が必要になった理由を考える。 ・日本の国土の位置及び領域の特色と変化を世界的な視野から多面的、多角的に考察する。 ・世界的視野から日本の地形や気候の特色を理解させるとともに、自然災害と防災への取り組みを取り上げ、日本の自然環境に関する特色を大観する。 ・日本の人口分布図から、過疎・過密の地域的な傾向性を読み取らせ、その問題と対策について考察する。 ・世界的視野から日本の資源・エネルギー消費の現状を理解し、環境問題について考える態度を身につける。 ・交通・通信網の整備によって、世界や日本国内各地域間の結びつきが変化していることを理解する。
後 期	<ul style="list-style-type: none"> ○日本の諸地域 <ul style="list-style-type: none"> ・九州地方 ・中国・四国地方 ・近畿地方 ・中部地方 ・関東地方 ・東北地方 ・北海道地方 ○身近な地域の調査 ●欧米の進出と開国 <ul style="list-style-type: none"> ・近代革命、産業革命 ・江戸幕府の滅亡 ●明治維新 <ul style="list-style-type: none"> ・明治維新～立憲国家の成立 ●日清・日露戦争と近代産業 <ul style="list-style-type: none"> ・日本の近代化 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境問題や環境保全を、産業や地域開発の動向・人々の生活などと関連付けて考察する。 ・都市と農村の変化を、人々の生活や産業などと関連付けて考察する。 ・産業や文化の歴史的背景や開発の歴史に着目してそれを他地域との結びつきなどと関連付けて考察する。 ・東海、中央高地、北陸の各地域の違いを、各地域の自然条件と社会的条件の両面から考察してとらえる。 ・東京に日本を動かす中枢機能が集中していることに着目して、日本各地や世界との結びつきをとらえる。 ・伝統的な生活や文化を通して、その自然環境や歴史的背景、他地域との交流などから多面的に考察する。 ・自然環境の特色と関連付けてとらえる。 ・身近な地域の特色をとらえさせ、地域の課題を見出し、これからの発展に関心を持つ。 ・開国の影響とその後の幕府政治の推移について、多面的・多角的に考える。 ・明治維新の経緯のあらましに関心を高め、意欲的に追及する。 ・急速に近代化を進めた日本の国際的な地位の向上と、大陸との関係のあらましを理解する。